

目標達成計画

作成日：平成 23年 12月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		自治会に加入し地域交流会を実施しているが、地域の方々の参加が少ない。	地域の方々が来所しやすい事業所になる。	町内会の行事に参加し関係作りに今後も努める。 運営推進会議のメンバーに町内会・婦人会の方々への参加をお願いし、意見・アドバイスをいただく。	8ヶ月
2		介護計画作成の際、家族の参加が少ない。	ご家族も話し合いの場に参加できるようにする。	ご家族の都合のいい日(面会の多い曜日など)に話し合いの場を設けるよう努める。	6ヶ月
3		毎月自主避難訓練を実施しているが記録が不十分。 グループホーム独自の災害マニュアルがない。	自主避難訓練の実施記録の書式を見直しスタッフ全員が理解して記録に残せるようにする。 訓練に地域の方々も参加していただく。	グループホーム独自の災害マニュアルを作成。 地域交流会の場を使って訓練を行い、地域の方々も参加し協力体制を築けるよう努める。	6ヶ月
4		オムツを置いた箱が見える居室がある。	居室内の整理整頓。 羞恥心に配慮する。	オムツの箱が見える所は布などで目隠しをする。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。